

主 な 施 策 に 関 す る 事 項

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
広報活動費 (決算書P73・75)		総務費	22,577	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						6,116	16,461
事業概要	広報あさひの発行を通じて、市民に対し市政全般に関する広報活動を行った。また、東日本大震災における旭市の記録を後世へ伝えるため、旭市震災記録誌を作成し、市内全戸へ配布した。						
	〈広報あさひ発行①+②〉 13,443,905 円						
	① 広報印刷 22,300 部 8,693,987 円						
	A4判 毎月2回（1日・15日）						
	1日号 2色刷り9回、4色刷り3回 16～24 ページ						
	15日号 1色刷り12回 4～ 8 ページ						
	② 広報新聞折り込み 20,570 部 4,749,918 円						
	A4判 4～24 ページ						
	折り込み日／毎月1日と15日の前日 24回						
	折り込み新聞／市内新聞販売店						
事業効果	〈旭市震災記録誌「被災地あさひ」印刷製本〉 6,116,250 円						
	部数／25,000 部 配布先／市内全戸						
	〈旭市市勢要覧作成支援業務委託〉 2,254,000 円						
	委託期間 平成24年7月27日～平成25年9月30日						
	平成24年度 編集業務（企画、取材・データ収集、原稿作成、写真撮影等）						
事業効果	〈その他事務費等〉 762,546 円						
	「広報あさひ」を発行することにより、市民が必要とする情報を必要な時期に提供することができ、市政運営に対する市民の理解が深まるとともに、市民福祉の向上が図られた。また東日本大震災における旭市の被害と特徴、支援状況や復興までを記録した「旭市震災記録誌」を作成し、その記録を後世まで残せるよう市民に配布することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
医療福祉・食・交流の郷づくり事業 (決算書P81)		総務費	4,002	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						3,188	814
事業概要	安全・安心な医療福祉の郷、豊かな食の郷、自然環境、公共施設を利用した交流の郷が一体となったまちづくりを目指し、各種交流事業を行った。 また、旭市の様々な魅力や特性を市の内外に効果的及び積極的に発信し、本市のさらなるイメージアップを図るためのキャラクターを公募により決定した。						
	実施事業						
	① 医療福祉・食・交流の郷づくり事業補助金 ・ 幽学の里で米づくり交流事業 大原幽学が耕地整理を指導した水田を利用し、米づくりを通じて都市住民との交流を行った。 ・ 花を活用した交流事業 花などの地域資源を活用し、都市住民との交流や産地のPRを行った。 ・ 旭市・茅野市児童交流事業 児童が相互に訪問し、姉妹都市として相互理解と友好親善を図った。 ・ スポーツ交流事業 旭市復興支援向太陽杯（パークゴルフ大会）を開催した。 ② 旭市イメージアップキャラクターの製作 旭市のイメージアップを図るためにふさわしいキャラクターのデザインとその愛称について、小学生以上で市内に在住、在学、在勤の方から募集し決定した。 決定したデザインを基に着ぐるみを製作した。						
事業内容	事業内容						
	内 容						事業費(円)
	①医療福祉・食・交流の郷づくり事業補助金 ・ 幽学の里で米づくり交流事業 1,000,000 円 ・ 花を活用した交流事業 459,714 円 ・ 旭市・茅野市児童交流事業 296,604 円 ・ スポーツ交流事業（向太陽杯） 1,433,388 円 ②旭市イメージアップキャラクターの製作 ・ イメージアップキャラクター関係ほか 811,937 円						4,001,643
事業効果	旭市の様々な地域資源を活用して、地域住民が都市住民と交流することによって、郷土の歴史や文化が再認識され、地域が活性化された。 また、旭市イメージアップキャラクターを市内公募したことで旭市の魅力を改めて考える機会が生まれ、市民一体感の醸成に寄与した。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
道の駅施設整備事業 (決算書P83)		総務費	2,678	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							2,678
事業概要	道の駅建設に関する事項について調査検討するため、旭市道の駅建設準備委員会を設置した。 また、旭市の基幹産業である農水産業及び商工業の発展と地産地消の推進、観光立地としての魅力をアップさせることを目的に、道の駅実施計画を策定した。						
	【旭市道の駅建設準備委員会】 ・旭市道の駅建設準備委員の委嘱（１６人） ・旭市道の駅建設準備委員会を毎月開催（全１２回） ・埼玉県内にある道の駅「おかべ」「庄和」の視察研修						
	【アドバイザーの招聘】 ・施設の持続的な発展を目指すため、総務省地域人材ネットを活用し、外部からのアドバイザーを建設準備委員会に招聘し、市場調査や収支計画、管理運営方法等の研究を行った。						
	【道の駅実施計画の策定】 ・道の駅整備の目的である、①産業振興、②地域振興、③観光振興、④防災機能の活用に基づき、設置場所の選定、物販及び飲食の運営方法、全体の損益計算、施設規模及びゾーニング、運営形態、開業までのスケジュール等の計画を策定した。						
	事業内容						
	項目	内 容			事業費(円)		
	需用費	食糧費 (道の駅建設準備委員会会議時用)			77,628		
		印刷製本費（実施計画書印刷）			98,910		
	役務費	手数料 (実施計画策定総合支援アドバイザー)			2,250,000		
	その他事務費等	旅費、消耗品費、使用料及び賃借料			251,600		
	計			2,678,138			
事業効果	外部アドバイザーを招聘した全１２回の建設準備委員会の開催により、旭市の豊富な資源を活用するとともに持続的に発展する道の駅の実施計画を策定することができた。また、計画策定によって、平成２７年度中の開業に向けた具体的なスケジュールが明確となり、さらなる事業の加速化が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																																																		
「がんばろう！旭」 復興支援事業 (決算書P83)		総務費	22,664	特定財源			一般財源																																															
				国県支出金	地方債	その他																																																
						22,664																																																
事業概要	復興への機運を高める新たな復興イベントを開催するとともに、各種団体が行う復興事業に対し、補助等を行った。																																																					
	事業内容																																																					
	<table><thead><tr><th colspan="2">内 容</th><th>事業費(円)</th></tr></thead><tbody><tr><td colspan="2">①復興イベント開催事業</td><td>9,939,304 円</td></tr><tr><td colspan="2">・復興支援事業（坂本冬美コンサート）</td><td>9,764,814 円</td></tr><tr><td colspan="2">・復興支援事業（演歌キャラバン隊）</td><td>174,490 円</td></tr><tr><td colspan="2">②「がんばろう！旭」復興支援事業補助金</td><td>12,725,000 円</td></tr><tr><td colspan="2">・グループ補助金復興イベント補助</td><td>1,000,000 円</td></tr><tr><td colspan="2">・浦賀神社御神幸祭補助</td><td>200,000 円</td></tr><tr><td colspan="2">・旭市いいおか YOU・遊フェスティバル 2012</td><td>2,200,000 円</td></tr><tr><td colspan="2">・旭市七夕市民まつり</td><td>2,608,000 円</td></tr><tr><td colspan="2">・あさひ砂の彫刻美術展</td><td>1,700,000 円</td></tr><tr><td colspan="2">・いいおか港公園ともしびと夜市のゆうべ</td><td>700,000 円</td></tr><tr><td colspan="2">・矢指ヶ浦海岸復興イベント</td><td>500,000 円</td></tr><tr><td colspan="2">・首都圏観光ポスター掲示事業</td><td>770,000 円</td></tr><tr><td colspan="2">・旭市民体育祭</td><td>919,000 円</td></tr><tr><td colspan="2">・旭市民駅伝大会</td><td>216,000 円</td></tr><tr><td colspan="2">・旭市飯岡しおさいマラソン大会</td><td>1,912,000 円</td></tr></tbody></table>						内 容		事業費(円)	①復興イベント開催事業		9,939,304 円	・復興支援事業（坂本冬美コンサート）		9,764,814 円	・復興支援事業（演歌キャラバン隊）		174,490 円	②「がんばろう！旭」復興支援事業補助金		12,725,000 円	・グループ補助金復興イベント補助		1,000,000 円	・浦賀神社御神幸祭補助		200,000 円	・旭市いいおか YOU・遊フェスティバル 2012		2,200,000 円	・旭市七夕市民まつり		2,608,000 円	・あさひ砂の彫刻美術展		1,700,000 円	・いいおか港公園ともしびと夜市のゆうべ		700,000 円	・矢指ヶ浦海岸復興イベント		500,000 円	・首都圏観光ポスター掲示事業		770,000 円	・旭市民体育祭		919,000 円	・旭市民駅伝大会		216,000 円	・旭市飯岡しおさいマラソン大会		1,912,000 円
内 容		事業費(円)																																																				
①復興イベント開催事業		9,939,304 円																																																				
・復興支援事業（坂本冬美コンサート）		9,764,814 円																																																				
・復興支援事業（演歌キャラバン隊）		174,490 円																																																				
②「がんばろう！旭」復興支援事業補助金		12,725,000 円																																																				
・グループ補助金復興イベント補助		1,000,000 円																																																				
・浦賀神社御神幸祭補助		200,000 円																																																				
・旭市いいおか YOU・遊フェスティバル 2012		2,200,000 円																																																				
・旭市七夕市民まつり		2,608,000 円																																																				
・あさひ砂の彫刻美術展		1,700,000 円																																																				
・いいおか港公園ともしびと夜市のゆうべ		700,000 円																																																				
・矢指ヶ浦海岸復興イベント		500,000 円																																																				
・首都圏観光ポスター掲示事業		770,000 円																																																				
・旭市民体育祭		919,000 円																																																				
・旭市民駅伝大会		216,000 円																																																				
・旭市飯岡しおさいマラソン大会		1,912,000 円																																																				
事業効果	イベントなどの各種復興事業を行うことにより、復興に向けて歩む市の姿を積極的に発信するとともに、様々な交流の活性化やコミュニティの再生が図られた。																																																					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
コミュニティ育成事業 (決算書P89)		総務費	10,650	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						10,650	
事業概要	区が実施主体となる地区集会所の建設・修繕、太鼓等の購入を行うコミュニティ事業に対して補助を行った。また、東日本大震災で破損した施設の建設・修繕に対して補助を行った。						
	項目	地区名	内 容	事業費（円）	補助額（円）		
	地区集会施設修繕事業	瀬道区	床張替等改修	505,995	250,000		
	※市補助金	見広区	軒天・床張替等改修	1,071,168	520,000		
	事業費の1/2以内	広網町区	エアコン工事	332,850	100,000		
	200万円上限 (空調は10万円上限)						
	一般コミュニティ助成事業 (宝くじ助成分)	新町上町区	太鼓ほか祭用備品	2,532,000	2,500,000		
	地区集会施設建設事業 (災害復旧分)	中谷里浜区	新築工事	11,734,815	7,000,000		
	※市補助金						
	事業費の6/10以内						
	700万円上限						
	地区集会施設修繕事業 (災害復旧分)	横根西浜区	外壁等改修	566,496	280,000		
	※市補助金						
	事業費の1/2以内						
	200万円上限						
財源内訳：災害復興基金繰入金 7,280,000 円、地域振興基金繰入金 870,000 円、自治総合センターコミュニティ助成金 2,500,000 円							
事業効果	コミュニティ施設の整備や祭用備品の購入により、区民相互の交流とふるさと意識の高揚が図られ、地域コミュニティ活動が充実したものとなった。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
コミュニティバス等 運行事業 (決算書P89・91)		総務費	45,769	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							45,769
事業概要	高齢者、障害者、子どもなどの交通弱者をはじめとする多くの市民の交通手段を確保するため、市内4地区のルートでコミュニティバスを運行した。						
	運行実績						
		旭地区	海上地区	飯岡地区	干潟地区		
	ルート	中央病院・市役所・干潟駅・健康福祉センター・旭駅 循環	中央病院・飯岡駅・海上支所・岩井・松ヶ谷・幾世 循環	①塙・上永井 中央病院(朝・夕) ②飯岡地区 循環 (中央病院) ③飯岡地区 循環 (保健・福祉センター)	中央病院・市役所・干潟駅・鎗木・干潟支所・萬歳・旭駅 循環		
	本数	8 便／日	7 便／日	① 4 便／日 ② 3 便／日 ③ 3 便／日	8 便／日		
	料金	1 乗車につき 100 円					
	実績	31,662 人／年	12,309 人／年	33,537 人／年	17,835 人／年		
事業内容	事業内容						
	項目	内 容				事業費(円)	
	報償費	地域公共交通会議 @6,000 円×1 回×8 人				48,000	
	需用費	印刷製本費 (時刻表印刷 22,500 部)				316,575	
	使用料及び賃借料	土地借上料				151,200	
	備品購入費	コミュニティバス停留所標識 (8 基) 購入費				168,000	
	負担金補助及び交付金	旭市コミュニティバス運行事業費補助金 旭地区ルート 13,934,867 円 海上地区ルート 9,329,175 円 飯岡地区ルート 15,752,081 円 干潟地区ルート 5,627,514 円				44,643,637	
	その他事務費等	費用弁償、消耗品費、食糧費、手数料				441,141	
	計				45,768,553		
事業効果	公共施設の利用や、通院、通勤、通学、買い物等の利用など、市民生活の利便性の向上を視野に入れた公共交通施策の展開を図ることで、公共の福祉の向上が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
旭駅バリアフリー 施設整備事業 (決算書 P 95)		総務費	1, 990	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							1, 990
事業概要	J R 旭駅構内へのエレベーター設置等に関する基本設計に要する経費に対し、補助金を交付した。						
	事業内容						
	内 容						事業費 (円)
	旭駅バリアフリー調査・基本設計 事業費 3, 980, 000 円 補助率 1/2						1, 990, 000
事業効果	総合病院国保旭中央病院には、市民のみならず市外から J R を利用して来院される方も 多い状況となっており、バリアフリー化を図ることで利用者にやさしい施設として整備する ための設計をすることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
※社会福祉施設運営 事業関係 (決算書P115・117)		民生費	34,612	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						5,228	29,384
事業概要	事業内容						
	事業名	内 容					事業費 (円)
	あさひ健康福祉 センター運営事業	市が実施主体となり施設の管理及び運営を行い、市民の健康の増進、地域福祉の推進を図った。 年間開館日数 333 日 施設利用者数 23,048 人					22,277,742
	飯岡福祉センター 一運営事業	指定管理者制度により施設の管理及び運営を行い市民の介護予防・健康の増進、地域福祉の推進を図った。 指定管理者：(社福) 旭市社会福祉協議会 年間開館日数 291 日 施設利用者数 37,000 人					12,334,493
	計					34,612,235	
事業効果	あさひ健康福祉センターについては市が実施主体となり、また飯岡福祉センターにおいては指定管理者に施設の管理及び運営を委託し、施設運営の適正化及び効率化、並びに高齢者福祉の充実を図ることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
地域生活支援事業 (決算書P123)		民生費	71,027	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				30,488			40,539
事業概要	障害者自立支援法に基づき、障害福祉サービスとは別に、障害者等が自立した日常生活や社会生活を送れるように、地域活動支援センターを中心とした様々な支援を実施した。						
	事業内容						
	項目	内 容					事業費（円）
	委託料	相談支援事業委託料 （障害者相談支援・療育相談支援・療育支援 コーディネーター配置モデル業務）					6,859,127
		コミュニケーション支援事業委託料 （手話通訳者派遣 20回 59時間）					207,760
		地域活動支援センター機能強化事業委託料 （地域活動支援センターⅠ型）					9,620,000
		地域活動支援センター指定管理料 （福祉作業所）					9,587,749
		訪問入浴サービス事業委託料 2人 65回					812,500
		移動支援事業委託料 58人 5,100時間					8,875,840
		日中一時支援事業委託料 46人 7,234回					18,102,671
		社会参加促進事業委託料 （手話奉仕員養成講座 延べ 59時間）					398,764 (398,764)
配食サービス事業委託料 1,867食					560,100		
負担金補助 及び交付金		社会参加促進事業補助金 （身体障害者用自動車改造助成） 1人					83,000
扶助費	日常生活用具給付等扶助費 1,695件					15,706,060	
	住宅改造費助成金 1人					213,000	
計						71,026,571	
事業効果	障害者等の生活状況に応じた各種サービスを提供することにより、日常生活及び社会生活の質の向上を図ることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
自立支援給付事業 (決算書 P 123・125)		民生費	877,958	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				689,678			188,280
事業概要	障害者自立支援法に基づき、個別に介護の支援を受ける「介護給付」と、訓練等の支援を受ける「訓練等給付」を実施した。						
	事業内容						
	項 目	内 容					事業費（円）
	報酬 賃 金 需用費	介護給付費等審査会委員 8 人					756,000
		臨時雇賃金 3 人					168,000
		自立支援給付事業消耗品費					71,885
		自立支援給付事業食糧費					3,150
	役務費 委託料	医師意見書作成手数料、給付費支払手数料等					2,077,589
		障害程度区分認定調査委託料					207,480
	障害程度区分認定事業費等 計						3,284,104
	扶助費	身体障害者（児）補装具給付金 126 件					14,432,164
		身体障害者（児）補装具助成金 9 件					72,362
		介護給付					
		・ 居宅介護等介護給付費 121 人					77,393,079
		・ 短期入所給付費 35 人					24,615,929
		・ 施設入所支援給付費 92 人					92,451,618
		・ 児童デイサービス給付費 30 人					1,715,062
		・ 生活・療養介護給付費 171 人					370,446,979
		・ 共同生活介護給付費 73 人					114,539,293
		訓練等給付					
		・ 就労移行支援給付費 21 人					22,672,698
		・ 就労継続支援給付費 121 人					120,138,373
		・ 共同生活援助給付費 6 人					5,979,785
		自立支援医療給付費 25 人					27,212,653
		サービス利用計画作成費 53 人					3,004,000
給付費 計						874,673,995	
合 計						877,958,099	
事業効果	障害者（児）の日常生活を支援することで、その生活の安定と福祉の増進を図ることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
地域包括支援センター運営事業 (決算書P129・131)		民生費	6,025	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						10,095	△4,070
事業概要	旭市地域包括支援センターにおいて、高齢者の健康保持及び生活の安定のために必要な相談・支援、介護支援専門員への支援、要支援 1・2 認定者への介護予防ケアマネジメント等の業務を行った。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	委託料		介護予防給付ケアプラン作成委託 初回 78 件 2 回目以降 1,235 件		5,643,560		
	その他事務費等		燃料費・修繕料・通信運搬費・手数料・保険料・公課費 ※財源内訳で一般財源がマイナスとなるのは人件費（老人福祉関係職員給与費）への充当があるため。		381,188		
		計		6,024,748			
事業効果	被保険者が要介護状態または要支援状態となることを予防するとともに、要介護状態となった場合においても、可能な限り地域において自立した日常生活を営むことができるようになった。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
※生活支援事業関係 (決算書 P 131・133)		民生費	16,353	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						799	15,554
事業概要	事業内容						
	事業名	内 容					事業費(円)
	生きがい活動支援通所事業	介護認定非該当者等を対象に、デイサービスセンターで日常動作訓練や健康チェック、入浴、食事をし、要介護状態への進行を予防する。 ・委託先 やすらぎ園 旭市社会福祉協議会 ・利用者 27 人 ・利用回数 1,144 回					3,684,520
	軽度生活支援訪問事業	介護認定非該当者等に対する家事援助や、ひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯訪問調査並びに見守り。 ・委託先 旭市社会福祉協議会 ・利用者 10 人 ・利用回数 681 回 ・訪問調査 402 件					2,277,070
	家族介護慰労金支給事業	要介護 4 又は 5 と認定され、かつ日常生活自立度が B2 以上の区分に該当する 65 歳以上の者を、同居して介護している介護者に対し支給する。 ・給付者 126 人 ・給付額 月額 8,000 円					7,080,000
	外出支援サービス事業	一般の交通機関を利用することが困難な方に、医療機関等への受診や、入退院の送迎を行う。 ・委託先 旭市社会福祉協議会 ・利用者 37 人 ・利用回数 986 回					3,311,061
	計					16,352,651	
事業効果	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう必要な支援を行うことにより、高齢者福祉の増進と高齢者の在宅での日常生活の自立が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
出産祝金等支給事業 (決算書 P137)		民生費	16,850	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							16,850
事業概要	1 年以上前から旭市内に継続して住民登録を有し、かつ現に居住している者で、第 2 子以上を養育し、第 3 子以上を出産して養育する保護者に対して出産祝金を支給する。 平成 24 年 4 月 1 日以降に出生した保護者に対して出産祝金を 10 万円から 20 万円に増額した。 【制度改正 (H24 年 4 月 1 日施行)】 ① 支給内容 (H24 年 4 月 1 日以降の出生) 出産祝金 (第 3 子以上) 200,000 円 ② 支給内容 (H24 年 3 月 31 日以前の出生) 出産祝金 (第 3 子以上) 100,000 円 小学校入学祝金 (出産祝金を受給した子が小学校に入学した時) 50,000 円 【事業内容】						
	項目		内 容		事業費 (円)		
	【歳出】 負担金補助及び 交付金		出産祝金 (20 万円) 68 名 出産祝金 (10 万円) 10 名 小学校入学祝金 (5 万円) 45 名		16,850,000		
			計		16,850,000		
	事業効果	出産等を奨励祝福して祝金を支給することにより、次代を担う子どもたちの健全育成に資することができた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
乳幼児紙おむつ 給付事業 (決算書 P 137)		民生費	37,738	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							37,738
事業概要	子育て家庭の経済的負担を軽減するため、2 歳未満の乳幼児を養育する保護者に対して紙おむつ購入券（月 3,000 円）を給付した。						
	【給付対象者】 0 歳児から 1 歳児（満 2 歳に到達する月の前月まで）を養育する保護者						
	【給付乳幼児数】 1,065 人 【利用枚数】 37,650 枚						
	【取 扱 店】 17 店舗（旭市内登録店舗）						
	事業内容						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	【歳出】						
	消耗品費				7,546		
	印刷製本費		紙おむつ購入券印刷費		80,902		
	紙おむつ給付費		紙おむつ給付費 (1,000 円券×37,650 枚)		37,650,000		
計					37,738,448		
事業効果	乳幼児を養育する子育て家庭の経済的負担を軽減することで、生活の安心が確保されると共に、積極的に市が子育てを支援する環境づくりができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳				
子ども医療費助成事業 (決算書 P 137)		民生費	127,663	特 定 財 源			一般財源	
				国県支出金	地方債	その他		
				61,522		458	65,683	
事業概要	0 歳から中学 3 年生までの医療費（入院、通院、調剤費等）を負担する保護者に、当該費用の全額又は一部を助成した。 【制度改正（平成 24 年度）】 ・ 所得制限の廃止（市単独で廃止） ・ 対象年齢の拡充 〔4 月～11 月診療分〕 0 歳から小学 3 年生まで（入院・通院、調剤） 〔12 月～3 月診療分〕 0 歳から小学 3 年生まで（通院、調剤のみ） 0 歳から中学 3 年生まで（入院のみ） 【自己負担額】 300 円 ※但し、非課税世帯・市民税均等割のみの世帯は自己負担なし 【事業内容】							
	項 目		内 容		事業費（円）			
	【歳出】 手数料		審査支払手数料（延 46,975 件） 医療機関事務手数料（延 4,939 件）		5,006,334			
	子ども医療扶助費		入院（延 553 件） 通院（延 39,838 件） 調剤（延 7,191 件） 柔道整復（延 38 件）		121,690,106			
	その他事務費		消耗品費、印刷製本費、通信運搬費		966,289			
	計				127,662,729			
	【歳入】 子ども医療費対策事業費補助金（県支出金） 子ども医療高額療養費収入（諸収入）				61,522,000 458,400			
	計				61,980,400			
	事業効果	子どもの医療費を負担する保護者に当該費用の全額又は一部を助成することで、保護者の経済的負担が軽減され、子育て支援体制の充実が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
保育所統合整備事業 (決算書 P 145)		民生費	5, 132	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					3, 400		1, 732
事業概要	平成 19 年度に実施した耐震診断の結果、改築が必要となった飯岡地域の公立保育所（飯岡中央保育所、三川保育所）を、旭市公立保育所再編構想に基づいて統廃合する。						
	【事業期間】 平成 24 年度～平成 25 年度						
	【全体事業費】 367, 219 千円（工事費 343, 000 千円）						
	事業内容						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	【歳出】 調査・設計委託料		基本設計及び実施設計 ※測量・地質調査を含む		5, 132, 400		
	計				5, 132, 400		
【歳入】 地方債（合併特例債 充当率 95%）				3, 400, 000			
計				3, 400, 000			
事業効果	改築が必要と診断された飯岡地域の公立保育所を統廃合し、新たな保育所を建築することで、児童の安全確保と保育サービスの充実が図られる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
保育所施設改修事業 (決算書P145)		民生費	24,727	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				16,485			8,242
事業概要	千葉県安心こども基金を財源とした子育て安心応援事業費補助金の対象事業として、私立保育園（サンライズベビーホーム・鶴巻保育園）施設整備費の一部を助成した。 【補助率】 3/4（うち 県 1/2、市 1/4） 【事業内容】						
	項目	内 容			事業費(円)		
	【歳出】 私立保育所改築等事業補助金	【サンライズベビーホーム改修事業費補助金】 (旧高木産婦人科医院1階改修工事) 補助対象事業費 補助率 21,840,000 円 × 3/4 ≒ 16,380,000 円			16,380,000		
		(既存園舎外壁塗装工事) 補助対象事業費 補助率 2,100,000 円 × 3/4 ≒ 1,575,000 円			1,575,000		
		【鶴巻保育園改修工事補助金】 (大規模修繕) 補助対象事業費 補助率 9,030,000 円 × 3/4 ≒ 6,772,000 円			6,772,000		
	計			24,727,000			
	【歳入】 (県費) 子育て安心応援事業費補助金(補助率 1/2)			16,485,000			
計			16,485,000				
事業効果	私立保育園の施設整備費に助成をすることで、市内保育サービスの充実を図り、児童の安全確保と子育てしやすい環境づくりを醸成することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
※健康増進事業関係 (決算書 P 161・163)		衛生費	79,320	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				5,654			73,666
事業概要	40 歳以上（子宮がん検診は 20 歳以上、乳がん検診のうち 30 歳代は超音波、40 歳以上はマンモグラフィ、前立腺がん検診は 50 歳以上）の方を対象に、健康増進法に基づく医療以外の保健事業を実施した。						
	事業内容						
	事業名		内 容			事業費（円）	
	健康相談・教育事業		健康教育（延） 集団（311回 17,852人） 健康相談（延） 重点健康相談 8回 63人 総合健康相談 260回 498人 訪問指導（延） 91人			853,689	
	成人健康診査事業		※健康診査 受診者数 3人 肝炎ウイルス検診 受診者数 274人 骨粗しょう症検診 受診者数 318人 歯周疾患検診 受診者数 106人			1,414,501	
	がん検診事業		胃がん 受診者数 4,444人 子宮がん 受診者数 3,106人（隔年受診） 乳がん 受診者数 6,842人 （内訳 超音波 1,017人・マンモグラフィ 5,825人） 肺がん（二重読影） 8,592人 大腸がん 受診者数 5,399人 前立腺がん 受診者数 1,805人			77,052,186	
		計			79,320,376		
※健康診査：高齢者の医療の確保に関する法律に含まれない 40 歳以上の者（生活保護受給者等）							
事業効果	健康の保持と生活習慣病の予防及び早期発見に努め、適切な保健指導により、健康づくりの意識の高揚が図られた。特にがん検診においては、精密検査を経てがんの早期発見・早期治療に貢献できた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
感染症予防対策事業 (決算書 P163)		衛生費	150,556	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				25,192		2,091	123,273
事業概要	感染のおそれがある疾病の発生及びまん延の予防、健康被害の迅速な救済を図ることを目的に予防接種を実施した。						
	事業内容						
	項 目	内 容					事業費 (円)
	予防接種 ・ 集団接種	B C G 接種 (3～6月未満) 20回 492人 二種混合 (小学校6年) 17回 603人 三種混合 (3～90月未満) 16回/8月迄延 869人 生ポリオ (3～90月未満) 8回/8月迄延 444人					6,276,740
		・ 個別接種	三種混合 (3～90月未満) 9月～個別化 743人 不活化ポリオ (3～90月未満) 9月変更移行 1,198人 四種混合 (3～90月未満) 11月導入 436人 麻しん・風しん混合 (1期：2期) 1,035人 /経過措置対象 (3期：4期) 1,143人 日本脳炎 (1期：2期：特別対象20歳未満) 4,140人 B C G 接種 (3～6月未満) 29人				
	ワクチン接種 費用助成	インフルエンザワクチン接種費用助成金 9,642人 (うち生保全額助成 41人)					9,719,150
		高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用助成金 2,671人					8,013,000
		小児肺炎球菌ワクチン接種費用助成金 1,999人					19,935,450
		ヒブワクチン接種費用助成金 1,928人					14,438,350
		子宮頸がんワクチン接種費用助成金 1,043人					15,645,000
その他事務費等 (旅費・消耗品費・印刷製本費・通信運搬費)					3,104,563		
計					150,556,003		
事業効果	予防接種の接種機会を十分に設け、一定の接種率を確保することにより、疾病の発生及びまん延の予防に貢献できた。また、ワクチン接種費用助成については、高齢者の健康保持・増進及び子どもたちの将来への健康支援をすることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
※母子保健事業関係 (決算書 P163・165・167)		衛生費	54,900	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				15,688			39,212
事業概要	母子保健の向上を図るため、保健指導、訪問指導、健康診査等の事業を実施した。						
	事業内容						
	事業名		内 容			事業費(円)	
	健康妊婦・乳幼児 診査事業	乳児健康診査		4 か月児受診者 22 回 524 人			50,648,580
		1 歳 6 か月児健康診査		20 回 500 人			
		3 歳児健康診査		20 回 528 人			
		医療機関委託健康診査		妊婦一般 延 6,034 件 乳児一般 延 355 件			
		2 歳児歯科健康診査		20 回 502 人			
	育児支援事業	両親学級		24 回 延 274 人			1,613,067
		育児学級		親子遊び教室 24 回 延 176 組 子育て学級 12 回 延 297 組 乳幼児救急法講習会 2 回 82 人			
		育児相談		育児相談 12 回 延 113 人 言語心理相談 36 回 延 132 人 面接・電話相談 延 2,474 人			
		歯科妊婦乳幼児指導等		歯科相談 6 回 92 人 歯科健康教育 2 回 55 人			
		離乳食教室		12 回 338 人			
		保育所等巡回歯磨き		40 回 1,284 人			
		母子保健訪問指導		妊産婦 延 488 人 乳幼児等 延 307 人			
思春期保健事業		赤ちゃんふれあい体験教室 12 回 557 人 (母子 延 92 組)					
赤ちゃん全戸訪問事業		延件数 458 件			2,638,142		
計						54,899,789	
事業効果	妊娠・出産期から乳幼児期に至る総合的な母子保健サービスを提供することで、育児不安の軽減と次代を担う子どもたちの健やかな成長を支援することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
合併処理浄化槽設置 促進事業 (決算書P171)		衛生費	27,424	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				15,953		3,600	7,871
事業概要	生活排水による公共用水域の水質汚濁防止のため、個人住宅に設置する合併処理浄化槽の設置費の一部を補助した。また、既存の単独浄化槽及び汲取槽の転換に対して、通常の設置費補助に上乗せして設置費・撤去費の一部を補助した。						
	東日本大震災による被災者の生活再建に資するため、震災により被害を受けた浄化槽の更新に要する経費の一部を補助した。(平成23年8月1日施行)						
	事業内容						
	項 目		内 容			事業費 (円)	
			区 分	補助額 (円)	補助基数		
	合併処理浄化槽 設置事業補助金	単独転換	5人槽	332,000	25基	8,300,000	
			7人槽	414,000	5基	2,070,000	
			10人槽	548,000	0基	0	
		汲取転換	5人槽	332,000	10基	3,320,000	
			7人槽	414,000	1基	414,000	
10人槽			548,000	0基	0		
合併処理浄化槽 転換事業補助金 (転換上乗せ分)	単独転換	撤去	180,000	28基	5,040,000		
		埋設	90,000	2基	180,000		
	汲取転換	撤去	100,000	7基	700,000		
		埋設	50,000	4基	200,000		
小 計					20,224,000		
被災地浄化槽復旧補助金			300,000	24基	7,200,000		
合 計					27,424,000		
事業効果	平成24年度末で、補助による合併処理浄化槽の設置基数は3,827基となり、生活排水による公共用水域の水質汚濁防止が図られた。						
	また、被災地浄化槽復旧補助については24基の申請があり、被災者の生活再建の支援をすることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
住宅用太陽光発電システム設置助成事業 (決算書 P177)		衛生費	6,933	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				3,500			3,433
事業概要	地球温暖化の防止等地球環境の保全を目的として、省エネ型社会の実現及び自然エネルギーの有効利用の促進を図るため、住宅用太陽光発電システムを設置する方（個人）に対し、設置費用の一部を補助金として交付した。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	負担金補助及び交付金		住宅用太陽光発電システム設置費補助金		6,933,000		
	【補助額】						
	・太陽光発電システムの最大出力(kw)に 25,000 円を乗じた額とし、10 万円を上限とする。（1,000 円未満の端数は切り捨て）						
	【補助制度の実施期間】						
	・平成 22 年度から平成 27 年度までの 6 年間						
	【平成 24 年度申請実績】						
・申請件数 73 件							
補助金交付件数 73 件							
・補助額 6,933,000 円							
事業効果	住宅用太陽光発電システムの設置補助金交付により、省エネ型社会の実現に向けた自然エネルギーの有効利用の促進が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
塵芥処理施設運営費 (決算書P179・181)		衛生費	461,245	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				819		288,991	171,435
事業概要	一般廃棄物を適正に収集・処理するため、クリーンセンター及びグリーンパークの安全な運営及び維持管理を行った。						
	事業内容						
		項目	内 容				事業費(円)
	廃棄物収集・処理	賃金等	臨時職員（作業員）賃金、労災等保険料				34,749,494
		消耗品費	指定ごみ袋購入				12,780,831
			薬品（消石灰・活性炭・消臭剤等）購入				12,579,429
			その他				13,304,651
		燃料費	焼却施設・車両等燃料				12,138,687
		委託料	廃棄物収集運搬業務委託				44,835,000
			※委託業者3社、管内ステーション1,246か所				987,000
			放射能等測定委託				40,935,177
			焼却灰処理業務委託				16,569,000
			容器包装廃棄物選別処理業務委託				22,499,348
	プラスチック処理業務委託				1,827,000		
	委託料	水質検査等委託				1,274,700	
		ダイオキシン類調査委託				778,333	
		その他各種業務委託				2,333,819	
	原材料費	グリーンパーク覆土山砂購入				46,323,948	
	施設維持管理	光熱水費	施設用電気代等				9,069,063
		修繕料	施設修繕整備等				4,095,000
		委託料	焼却施設オーバーホール時運転業務委託				2,058,000
排水処理施設保守点検委託				735,000			
ごみ処理施設修繕精査業務委託				2,172,240			
計量業務委託				1,906,065			
機械設備整備点検委託				1,784,680			
その他各種業務委託				138,774,300			
工事請負費		焼却施設改修工事				21,524,580	
		粗大ごみ処理施設改修工事				9,529,800	
	グリーンパーク改修工事				1,522,500		
	資源ごみ処理施設改修工事						
その他事務費等		手数料、保険料、使用料及び賃借料、備品購入費 公課費				4,157,419	
計						461,245,064	
事業効果	一般廃棄物の処理が適正に行われ、生活環境の保全が図られた。 また、大規模な改修工事や修繕等により施設の維持が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
災害廃棄物処理事業 (決算書 P 181・183)		衛生費	441, 102 (383, 069)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				441, 102 (383, 069)			
事業概要	平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災により生じた災害廃棄物の、被災地での積み込み、被災地から仮置き場までの収集運搬、各仮置き場での分別、仮置き場から処理施設への運搬、処理施設での処分及び最終処分を、千葉県及び（社）千葉県産業廃棄物協会並びに旭市建設業災害対策協力会の支援により、迅速且つ適正な処理を行った。						
	事業内容						
	・ 災害廃棄物仮置場 計 2 箇所 ・ 災害廃棄物の量 約 79, 000 トン						
	項 目		内 容			事業費(円)	
	委託料		災害廃棄物処理委託料			58, 033, 188	
	計					58, 033, 188	
	(平成 23 年度繰越明許分)						
	・ 災害廃棄物仮置場 計 7 箇所 ・ 災害廃棄物の量 約 79, 000 トン						
	項 目		内 容			事業費(円)	
	消耗品費		産業廃棄物管理票(マニフェスト) 25, 000 円 仮置場管理用消耗品 5, 460 円			30, 460	
光熱水費		仮置場現場事務所電気代等			144, 900		
通信運搬費		仮置場連絡用電話 FAX 料金			52, 306		
委託料		看板作製委託料 49, 350 円 災害廃棄物処理委託料 381, 608, 000 円 分析調査委託料 294, 000 円 放射能等測定委託料 246, 750 円			382, 198, 100		
使用料及び賃借料		土地等借上げ料			571, 200		
工事請負費		電気設備設置工事			71, 957		
計					383, 068, 923		
事業効果	災害廃棄物の迅速な撤去回収や適正な処理を実施することにより、市民の生活環境の保全及び速やかな復旧・復興に寄与することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
農水産業災害復旧 資金利子補給事業 (決算書 P 193)		農林水産 業費	2,265	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				472		1,791	2
事業概要	東日本大震災により被害を受けた農業者及び漁業者が、経営の安定及び施設の復旧のために活用した制度資金について、利子補給金を交付した。						
	事業内容						
	項目		内 容			事業費(円)	
	負担金補助 及び交付金	東日本大震災対策資金利子補給補助金 (日本政策金融公庫資金) 利子補給件数 : 84 件 利子補給期間 : 3 年以内 利子補給率 : 0.75%以内			1,522,476		
		東日本大震災対策資金利子補給補助金 (県単農漁業災害資金) 利子補給件数 : 17 件 利子補給期間 : 経営安定資金 5 年以内 施設復旧資金 8 年以内 利子補給率 : 1.65%以内 (県 1.05%、市 0.6%)			742,394		
	計					2,264,870	
事業効果	東日本大震災により被害を受けた農業者及び漁業者に対して、資金を円滑に融通するための支援措置を講じることにより、農漁業の再生産にかかる負担の軽減と経営の維持・安定が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
園芸生産強化支援事業 (決算書P193)		農林水産業費	79,619	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				66,353			13,266
事業概要	事業内容						
	項目	内容					事業費（円）
	負担金補助 及び交付金	「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金 (1) 生産力強化支援型（認定農業者等整備） （補助対象19件） ・低コスト耐候性ハウス 8棟 12,846.6㎡ ・パイプハウス 18棟 11,462.3㎡ ・省力機械（選別機等） 8台 事業費 260,743,577円 県補助金1/4以内 61,497,000円 市補助金1/20以内 12,295,000円 事業実施主体負担 186,951,577円					73,792,000
		(2) 生産力強化支援型（共同利用等整備） （補助対象1件） ・封函機 1台 事業費 10,461,150円 県補助金1/3以内 3,321,000円 市補助金（事業費×4/10－県補助金） 664,000円 事業実施主体負担 6,476,150円					3,985,000
		(3) 園芸施設リフォーム支援型（補助対象1件） ・ガラス温室改修 1棟 980.9㎡ 事業費 6,449,800円 県補助金1/4以内 1,535,000円 市補助金1/20以内 307,000円 事業実施主体負担 4,607,800円					1,842,000
		計					79,619,000
		事業効果					
	県内農産物産地の生産力の強化拡大を支援することにより、自らが新たな産地戦略を構築し、高品質・安定的な生産販売体制を展開することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳				
農業流通基盤強化支援事業 (決算書 P 197)		農林水産業費	586,850	特定財源			一般財源	
				国県支出金	地方債	その他		
				586,850				
事業概要	事業内容							
	項目	内 容					事業費(円)	
	負担金補助及び交付金	【強い農業づくり交付金等事業】 耕種作物共同利用施設整備 ちばみどり農業協同組合 フレッシュグリーン整備 ・荷受検査設備 1 式 ・きゅうり・トマト選別設備 7 レーン 14 条 ・架台設備 1 式 ・パック・箱詰設備 1 式 ・梱包・出荷設備 1 式 ・製函・空箱供給設備 1 式 ・データ処理設備 1 式 事業費 1,232,385,000 円 県補助 1/2 以内 586,850,000 円 実施主体負担 645,535,000 円					586,850,000	
		計						586,850,000
事業効果	効率的な流通基盤の整備により、産地としての持続性の強化、また、農産物の安定供給体制の構築を図ることができた。							

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
さわか畜産総合展開事業 (決算書 P 199)		農林水産業費	11,625	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				7,750			3,875
事業概要	家畜排せつ物法の管理基準に沿った適正な管理と家畜排せつ物のたい肥化による有効利用を促進するため、畜産農家及び営農組合等の、たい肥化施設及び浄化处理施設等の整備について支援を行った。						
	事業内容						
	項目	内 容					事業費(円)
	負担金補助及び交付金	【機能向上整備事業】					11,625,000
		・堆肥保管庫	1 棟	16,400,000 円			
		・ホイルローダー	1 台	7,400,000 円			
		・堆肥散布機	1 台	2,700,000 円			
		【周辺環境整備事業】					
		・汚泥脱水機	1 式	12,250,000 円			
	・県補助	1/2 以内	7,750,000 円				
・市補助	県補助の 1/2 以上	3,875,000 円					
計						11,625,000	
事業効果	各組合が本事業を活用することで、家畜排せつ物の適正な処理が効率的に行われるとともに、堆肥を有効活用することで、耕種農家にとっても有益となり、地域環境の保全にもつながった。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
農業基盤整備事業 (決算書 P 201)		農林水産業費	31,830 (676)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					23,100 (0)		8,730 (676)
事業概要	事業内容						
	項目	内 容					事業費 (円)
	負担金補助 及び交付金	○広域農業基盤緊急整備促進事業負担金 【内訳】					28,318,792
		・万才Ⅱ期地区 負担金 12,646,187 円 構造物設置					
		・万力Ⅱ期地区 負担金 13,127,477 円 暗渠排水工 A=62.1ha					
		・豊和地区 負担金 2,384,244 円 実施設計及び換地業務 一式					
	負担金補助 及び交付金	・春海地区 負担金 160,884 円 付帯工事一式					2,835,000
		○経営体育成基盤整備事業負担金 【内訳】					
	・飯岡西部 負担金 2,835,000 円 実施設計及び換地業務 一式						
	計					31,153,792	
(平成 23 年度繰越明許分)							
事業効果	項目	内 容					事業費 (円)
	負担金補助 及び交付金	○広域農業基盤緊急整備促進事業負担金 【内訳】					676,068
		・春海地区 負担金 676,068 円 区画整理工 A=39.6ha					
	計					676,068	
事業効果	ほ場整備事業の実施により、耕地の利便性の向上や生産コストの削減などに寄与し、効率的・安定的な農業経営の育成を目的とした農業基盤の整備推進が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
農業水利施設改修事業 (決算書P201)		農林水産業費	16,677	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					7,100		9,577
事業概要	事業内容						
	項目	内 容					事業費（円）
	負担金補助 及び交付金	○県営用排水改良事業負担金					7,970,118
		【内訳】 ・ 仁玉川地区 負担金 6,575,818 円 排水路、護岸工事 L=35m ・ 共和地区 負担金 1,394,300 円 建屋改修工事 実施設計（ポンプ、電気）					
		○農業用排水路改修工事補助金					8,707,000
	計					16,677,118	
事業効果	農業生産基盤整備の一環として、老朽化や破損により機能低下した農業用排水施設の改修を行い長寿命化を推進した。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
消費者保護対策事業 (決算書 P 209・211)		商工費	6,819	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				4,858		180	1,781
事業概要	消費者被害の迅速な救済のため、消費生活センターを開設し、相談員を増員した。また、被害の未然防止のための啓発事業を実施した。						
	事業内容						
	項目	内 容					事業費（円）
	消費生活相談事業	平成 24 年度相談体制 相談員人数 4 名（23 年度 3 名） 相談窓口開設日 週 5 日 相談処理件数 延べ 615 件（新規受付 347 件） （相談員報酬、研修旅費、図書購入、相談室備品購入等）					4,616,916
	啓発事業	消費生活講座 2 回 81 人 消費生活出前講座 9 回 496 人 啓発物資・リーフレット等作成 9 種類 47,700 部 （講師謝礼、リーフレット等印刷、消耗品購入等）					2,004,733
	その他事務費等					197,426	
	計					6,819,075	
事業効果	消費生活相談体制の充実と啓発事業の実施により、市民の消費生活の安定及び向上が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
商工業災害復旧資金 利子補給事業 (決算書P213)		商工費	3,926	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						3,925	1
事業概要	東日本大震災により被災した中小企業者及び震災後の売り上げ減少等により経営の安定に支障が生じている中小企業者の資金繰り支援策として利子補給を行った。						
	事業内容						
	項目		内容			事業費（円）	
	東日本大震災 対策資金利子 補給補助金 （中小企業経 営安定資金）		平成24年度 利子補給件数 43件 利子補給 年 0.65% （県1.15%の利子補給別途あり。） 借入金額 総額 709,370,000円			3,925,773	
			計			3,925,773	
事業概要	※セーフティネット資金(震災復興)						
	事業所等が直接的な被害を受けた場合、又は震災後の最近3ヶ月の売上高等が前年同期比で10%以上減少している事業所等が対象。						
	融資限度額 1 中小企業者等 8,000万円以内						
	融資期間 設備資金：割賦償還 10年以内(据置2年以内) 運転資金：割賦償還 7年以内(据置2年以内)						
	融資利率 3年以下 年1.3% 5年超7年以下 年1.7% 3年超5年以下 年1.5% 7年超 年1.9% 保証料 0.65%						
事業効果	東日本大震災により被災された中小企業者及び震災後の売上減少等により経営の安定に支障が生じた中小企業者の資金繰りを支援するため、利子補給を実施したことにより、被災した中小企業者の負担軽減が図られ、経営の維持・安定が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
商業活性化推進事業 (決算書 P213)		商工費	21,996	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							21,996
事業概要	厳しい経営環境の中、小売店は、個店としての特色を打ち出しながらも、商店街等との連携が不可欠であるため、加盟する商業団体に対し、商店街活性化等に向けて実施する事業への助成を行った。						
	事業内容						
	項 目	内 容					事業費（円）
	旭市商店街等活性化事業補助金	商店街が実施するイベントへの補助					1,500,000
		干潟商工睦会 300,000 円					
		干潟商業振興会 300,000 円					
		田町本町通り商店会 300,000 円					
		ひがた駅前スタンプサービス会 300,000 円					
		協同組合旭専門店会 300,000 円					
旭市商店街振興事業補助金	商業振興連合会プレミアム共通商品券発行事業 15,000,000 円					18,030,000	
	商業振興連合会運営事業 2,000,000 円						
	うなかみ商業組合運営事業 450,000 円						
	飯岡商店振興会イルミネーションスタンプ会事業 480,000 円						
	飯岡商店振興会運営事業 100,000 円						
旭市商店街等施設及び景観整備事業補助金	景観整備事業に対する補助					1,066,000	
	新田中央会（街路灯修繕） 46,000 円						
	旭銀座通り商店会（街路灯 LED 化） 500,000 円						
	商店街駐車場借上事業に対する補助						
	新田中央会 60,000 円						
	旭銀座通り商店会 120,000 円						
田町本町通り商店会 340,000 円							
スターライトファンタジー事業補助金	開催期間：平成 24 年 12 月 2 日～25 日 会場：海上公民館 事業主体：旭市商工会					1,400,000	
	計						21,996,000
事業効果	商店会等が実施するイベントや施設の改修、駐車場借上げへの助成等により商業の活性化が図られた。 また、プレミアム付共通商品券発行事業への助成により、商業の活性化と消費者の利便性の向上に寄与できた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
旭市特産品開発事業 (決算書P215)		商工費	2,818	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						2,818	
事業概要	旭市の新しい魅力を発信するため、市にふさわしい特産品の開発及び改良に要する経費に対し、助成を行った。						
	事業内容						
	項目		内 容			事業費（円）	
	特産品開発事業補助金		特産品の開発及び改良に要する経費への補助 H24 年度補助件数：6 事業者			2,818,000	
			計			2,818,000	
事業効果	市の豊かな食材等を使用した特産品の開発と、販売拡大等による市内外への情報発信やPR効果で地域経済の活性化が図られた。また、今後も特産品開発が活発になることで、より良い商品開発が期待できる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
※観光振興対策事業 関係 (決算書 P215・217・219)		商工費	23,935	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							23,935
事業概要	観光資源のPRや各種イベントの開催などにより、観光客の誘致を図り観光の振興に努めた。						
	事業内容						
	事業名	内 容					事業費(円)
	観光事務費	旭市・飯岡観光協会補助金 (七夕市民まつり、観光事業団体の育成、運営費)					11,678,600
		印刷製本費(観光パンフレット)					949,200
		その他事務費等					1,109,670
		小 計					13,737,470
	観光イベント事業	観光ポスター印刷 (七夕市民まつり 800枚・袋公園桜まつり 350枚)					458,850
		消耗品(へら鮎購入代)					839,506
		委託料(イベント業務・警備、清掃、鯉のぼり掲揚)					1,526,751
		広告料(七夕市民まつり放映)					1,000,000
		補助金 サマーフェスタ in 矢指ヶ浦 500,000、 いいおかYOU・遊フェスティバル 5,374,000					5,874,000
		その他事務費等					498,089
		小 計					10,197,196
	計					23,934,666	
事業効果	袋公園桜まつり、あさひ砂の彫刻美術展、サマーフェスタ in 矢指ヶ浦、いいおかYOU・遊フェスティバル、七夕市民まつり等のイベントを開催した。						
	幅広く旭市の観光情報をPRするとともに、多くの観光客の誘致が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
海水浴場開設事業 (決算書P219・221)		商工費	17,626	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						7,583	10,043
事業概要	安全で快適な海水浴場を開設することにより、観光客の誘致を図る。						
	・事業内容						
	・開設期間 平成24年7月21日(土)から8月26日(日)までの37日間						
	項目	内容					事業費(円)
	印刷製本費	ポスター印刷					239,400
	委託料	看板作製・規制看板設置撤去					824,250
		監視員業務委託					8,683,500
		清掃等					987,399
	工事費	矢指ヶ浦・飯岡海水浴場整備工事					5,079,795
	備品購入費	放送設備、監視用備品					1,125,184
その他	消耗品・修繕等					686,595	
	計					17,626,123	
事業効果	24年度は2年ぶりに矢指ヶ浦海水浴場・飯岡海水浴場の2カ所の海水浴場を開設し、復旧復興に向けたアピールと観光客の誘致に資することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
道路維持補修事業 (決算書 P 229)		土木費	133, 089 (15, 207)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							133, 089 (15, 207)
事業概要	老朽化した舗装や破損した道路の維持補修を実施した。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	委託料		道路補修委託 市内 116 か所		16, 999, 500		
	工事請負費		道路舗装改修工事 43 件 L = 2, 767. 3m		100, 883, 160		
		計		117, 882, 660			
事業概要	(平成 23 年度事故繰越し分)						
	項目		内 容		事業費（円）		
	工事請負費		道路舗装改修工事 1 件 L = 152. 9m		15, 206, 500		
			計		15, 206, 500		
事業効果	道路の維持補修を実施し、安全で良好な道路環境を整えることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳									
急傾斜地崩壊対策事業 (決算書 P 229・231)	土木費	18,515 (18,515)	特定財源			一般財源							
			国県支出金	地方債	その他								
			9,500 (9,500)			9,015 (9,015)							
事業概要	岩井地区急傾斜地崩壊危険区域の法面崩壊防止対策工事を実施した。												
	事業内容												
	(平成 23 年度繰越明許分)												
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費 (円)</th></tr><tr><td>工事請負費</td><td>法面整備工事 1 件 L =68.5m</td><td>18,515,030</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>18,515,030</td></tr></table>					項目	内 容	事業費 (円)	工事請負費	法面整備工事 1 件 L =68.5m	18,515,030	計	
項目	内 容	事業費 (円)											
工事請負費	法面整備工事 1 件 L =68.5m	18,515,030											
計		18,515,030											
事業効果	法面防護工を実施することにより、急傾斜地の崩壊を防止し、人命及び住家を保護することができた。												

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
排水路整備事業 (西野地区) (決算書 P 231・233)		土木費	52,128 (31,288)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				26,050 (26,050)			26,078 (5,238)
事業概要	地域排水改善のため、排水路の整備を実施した。						
	事業内容						
	項目		内 容			事業費（円）	
	委託料		調査・設計委託 1 件			2,100,000	
	工事請負費		排水路整備工事 1 件 L＝306.5m			18,740,000	
	計					20,840,000	
	(平成 23 年度繰越明許分)						
	項目		内 容			事業費（円）	
	工事請負費		排水路整備工事 2 件 L＝362.3m			27,360,000	
	公有財産購入費		道路用地購入費 9 件			3,186,150	
補償補填及び賠償金		物件補償費 1 件			741,500		
計					31,287,650		
事業効果	排水路の整備により、雨水による冠水が解消され、生活環境が整えられる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
蛇園南地区流末排水整備事業 (決算書 P 233)		土木費	166, 977 (89, 174)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				61, 910 (25, 610)	99, 700 (60, 300)		5, 367 (3, 264)
事業概要	蛇園南地区の排水改善のため、流末排水路の整備を実施した。						
	事業内容						
	項目		内 容			事業費（円）	
	委託料		調査・測量委託 3 件			1, 297, 800	
	工事請負費		道路排水工事 1 件 L=99. 1m			76, 505, 100	
			計			77, 802, 900	
	(平成 23 年度繰越明許分)						
	項目		内 容			事業費（円）	
	委託料		調査・設計委託 2 件 調査・測量委託 1 件			7, 445, 550 554, 400	
	工事請負費		道路排水工事 4 件 L=417. 9m			78, 763, 950	
負担金補助及び交付金		水道管切廻し工事負担金 1 件			1, 659, 000		
補填補償及び賠償金		物件補償 2 件			749, 570		
		その他事務費等			2, 000		
		計			89, 174, 470		
事業効果	流末排水路の整備により、雨水による冠水が解消され、生活環境が整えられる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳											
旭中央病院アクセス道 整備事業 (決算書P233)		土木費	3,186	特定財源			一般財源								
				国県支出金	地方債	その他									
					3,000		186								
事業概要	旭中央病院アクセス道の点検測量及び不動産鑑定を実施した。														
	事業内容														
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td>委託料</td><td>調査・測量委託 3 件</td><td>3,185,700</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>3,185,700</td></tr></table>						項目	内 容	事業費（円）	委託料	調査・測量委託 3 件	3,185,700	計		3,185,700
	項目	内 容	事業費（円）												
委託料	調査・測量委託 3 件	3,185,700													
計		3,185,700													
事業効果	地域医療の中核を担う旭中央病院周辺道路の慢性的な渋滞を解消し、通院や緊急車両の円滑な交通を確保するとともに、重要なネットワーク路線として地域間の連携を強化して産業の振興が図られる。														

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
飯岡海上連絡道三川蛇園線整備事業 (決算書 P 235)		土木費	186,966 (145,067)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				87,713 (67,517)	93,100 (73,400)		6,153 (4,150)
事業概要	飯岡海上連絡道三川蛇園線における用地買収及び道路改良工事を行った。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	委託料		調査・測量委託 1 件		584,000		
	工事請負費		道路改良工事 1 件		34,800,000		
	公有財産購入費		道路用地購入 3 件		5,836,748		
	補償補填及び賠償金		物件補償 1 件		677,800		
			計		41,898,548		
	(平成 23 年度繰越明許分)						
	項目		内 容		事業費（円）		
工事請負費		道路改良工事 6 件 L=856.2m		92,806,350			
公有財産購入費		道路用地購入 7 件		30,130,323			
補償補填及び賠償金		物件補償 3 件		22,130,610			
		計		145,067,283			
事業効果	国道 126 号と（主）銚子旭線を結ぶ本路線の整備によって東総広域農道を含めた広域的な道路網が確立され、市内の地域間交流が活発化し産業の振興が図られる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
南堀之内バイパス 整備事業 (決算書 P 235)		土木費	32, 715 (14, 175)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				8, 812 (7, 289)	22, 200 (6, 500)		1, 703 (386)
事業概要	用地取得済区間の道路改良工事及び附帯工事を行った。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	委託料		文化財調査委託 3 件		5, 859, 000		
	工事請負費		道路改良工事 2 件		6, 124, 650		
	公有財産購入費		道路用地購入 2 件		3, 318, 570		
	補償補填及び賠償金		物件補償 2 件		3, 237, 790		
			計		18, 540, 010		
	(平成 23 年度繰越明許分)						
	項目		内 容		事業費（円）		
工事請負費		道路改良工事 1 件 L = 140m		14, 175, 000			
		計		14, 175, 000			
事業効果	国道 126 号から(主)大栄・栗源・干潟線までを結ぶ本路線を整備することで、広域的なネットワークが確立され、首都圏へのアクセスも多様化するなど地域の産業振興の発展と生活基盤の活性化が図られる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
橋梁新設改良事業及び 橋梁維持補修事業 (決算書 P 235・237)		土木費	66, 297 (6, 607)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				3, 480 (3, 480)	43, 400 (3, 000)		19, 417 (127)
事業概要	老朽化した橋梁の架替え工事及びそのための詳細設計を実施した。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	工事請負費		橋梁改築工事 1 件		59, 690, 000		
			計		59, 690, 000		
事業概要	(平成 23 年度繰越明許分)						
	項目		内 容		事業費（円）		
	委託料		調査・設計委託 2 件		6, 606, 600		
			計		6, 606, 600		
事業効果	老朽化した橋梁を架替えることにより、安全な通行の確保が図られる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
街路整備事業 (谷丁場遊正線) (決算書 P 241)		土木費	480,060 (270,414)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				49,340 (29,340)	408,100 (229,000)		22,620 (12,074)
事業概要	路線名 都市計画道路「3.4.19号谷丁場遊正線」(H20～H25)						
	事業区間 国道126号から(都)川口新川線まで						
	事業内容						
	項目	内 容					事業費(円)
	委託料	調査・設計、調査・測量委託料 道路橋梁整備委託料					4,196,965 59,120,210
	工事請負費	道路新設工事 歩道新設工事、信号機移設工事					70,260,000 8,290,000
	公有財産購入費	道路用地購入 取得面積 706.31㎡					14,002,601
	補償補填及び賠償金	物件補償					53,043,280
	その他事務費等					733,127	
	計					209,646,183	
	(平成23年度繰越明許分)						
	項目	内 容					事業費(円)
	工事請負費	道路新設工事(擁壁工、照明工) 配水管新設工事					212,724,550
公有財産購入費	道路用地購入 取得面積 372.06㎡					9,989,177	
補償補填及び賠償金	物件補償					47,406,550	
その他事務費					294,000		
計					270,414,277		
事業効果	当該区間が整備されることにより、広域農道から鎌数工業団地東側を経て、都市計画道路「3.5.14 川口新川線」まで繋がることになり、国道126号の市街地方面への混雑緩和や地域間の一体的な発展と利便性の向上が図られる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
旭駅前広場等整備事業 (決算書P243)	土木費	21,638	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
						21,638

事業概要	路線名 旭駅前広場（H9～H26）		
	事業内容		
	項目	内 容	事業費（円）
	公有財産購入費	土地購入費	2,612,423
	負担金補助及び交付金	旭駅前線整備事業負担金	19,025,849
	計		21,638,272

事業効果	駅前広場については、本市の玄関口に相応しい交通結節点としての強化を図り、交通機関利用者の安全で円滑な通行の確保が図られる。 また、駅前線については、歩道及び電線類の地中化等の整備を行うことで、駅前通りの景観、安全性、快適性及び利便性が図られる。
------	--

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳		
あさひ健康パーク維持管理費 (決算書 P 245)	土木費	20,404	特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
					11,120	9,284
事業概要	被災した施設の復旧が完了したことを受け、本年 4 月より直轄事業として、市民の介護予防及び健康増進に寄与するため、施設の管理及び運営を行う。					
	事業内容					
	項 目		内 容		事業費（円）	
	賃金等		臨時作業員 6 人の賃金・労災等保険料		7,159,252	
	委託料		施設維持管理 清掃等委託料、警備委託料等		8,676,150 1,633,380	
	その他事務費等		通信運搬費・諸借り上げ料		2,934,799	
計				20,403,581		
事業効果	市民の健康増進と、コミュニケーションの場として資することができた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳							
被災者住宅再建資金 利子補給事業 (決算書P251)		土木費	3,706	特定財源			一般財源				
				国県支出金	地方債	その他					
				2,880			826				
事業概要	東日本大震災により、居住していた住宅に被害を受けた方が、住宅の再建のために金融機関より必要な資金を借り入れた場合、金利の一部を補助する。 対象者：H23.3.11～H26.3.31までに融資の実行を受けた方 対象限度額：100万円～500万円まで 利子補給率：年2.0パーセント 利子補給期間：5年間 事業内容										
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td>負担金補助及び交付金</td><td>被災者住宅再建資金利子補給補助金73件</td><td>3,705,887</td></tr></table>						項目	内 容	事業費（円）	負担金補助及び交付金	被災者住宅再建資金利子補給補助金73件
項目	内 容	事業費（円）									
負担金補助及び交付金	被災者住宅再建資金利子補給補助金73件	3,705,887									
事業効果	被災者の住宅再建に必要な資金の利子補給を行うことにより、借入の負担が軽減され、住宅復興の促進が図られた。										

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
災害公営住宅 整備事業 (決算書 P 251)		土木費	8, 207	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				7, 181			1, 026
事業概要	東日本大震災による被災者の住宅の安定確保を図るため、平成 25 年度末の入居を目指し、2 ヶ年にわたって災害公営住宅を整備することとし、本年度は実施設計を行った。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	手数料		建築確認手数料		48, 000		
	委託料		設計業務委託料		8, 158, 500		
		計		8, 206, 500			
事業効果	補正予算を組み、事業をスタートさせたことで、東日本大震災により住宅を失い、自身の資力による住宅再建が困難な世帯に対し、安心・安全に生活できる住環境を提供する災害公営住宅の早期完成を推進することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
消防施設整備事業 (決算書 P 255)		消防費	18, 544	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							18, 544
事業概要	消火栓の新設整備や維持管理、無蓋防火水槽の有蓋化及び消火栓標識の設置等を行った。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	消火栓標識設置等工事		標識改修工事		493, 500		
	防火水槽有蓋化工事		有蓋化改修工事		2, 473, 625		
	フェンス改修工事		防火水槽周囲フェンス張替え工事		617, 085		
	解体・撤去工事		防火水槽解体撤去工事		3, 321, 150		
	消火栓維持管理負担金		消火栓修繕工事		7, 577, 535		
	消火栓設置費負担金		消火栓設置工事（新設 4 箇所）		4, 061, 400		
		計		18, 544, 295			
事業効果	消防水利が不足している地域に消火栓を新設することで消防力の充実強化が図られた。 また、無蓋防火水槽を有蓋化したことにより消防水利の安全管理が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
消防広域化・共同化 基盤整備事業 (決算書 P 257)		消防費	226, 282 (80, 850)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				26, 950 (26, 950)	104, 800 (0)	25, 603 (0)	68, 929 (53, 900)
事業概要	平成 25 年度から運用が開始される「ちば消防共同指令センター」及び「消防救急デジタル無線」の整備を行った。						
	事業内容						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	共同指令センター整備負担金		共同運用消防指令センター整備（工事委託及び監理業務委託）に伴う市町村負担金		95, 288, 468		
	消防救急無線設備整備負担金		消防救急無線設備の整備及び管理に関する事務に要する市町村負担金		47, 117, 474		
	消防支援システム事案連携改修業務委託		ちば消防共同指令センターへの移行に伴う既存消防支援システム改修業務		2, 835, 000		
	その他事務費等				191, 415		
		計		145, 432, 357			
事業概要	(平成 23 年度繰越明許分)						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	消防防災用備品費		消防救急デジタル無線装置の購入（移動局整備）		80, 850, 000		
			計		80, 850, 000		
事業効果	消防救急無線のデジタル化等について、県域一体で整備することにより、財政上の負担を大幅に軽減することができた。また、ちば消防共同指令センターについては、共同で実施することにより 119 番通報の受信業務において、緊急通報体系の多様化や住民ニーズの変化などに幅広く対応でき、更には応援出動にも迅速な対応ができるなど消防体制の充実強化が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
消防団施設強化事業 (決算書 P 261)		消防費	16, 281	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				2, 365			13, 916
事業概要	消防団活動に必要な安全装備品及び緊急通信等の整備を行った。						
	事業内容						
	項目	内 容			事業費（円）		
	需用費	・ 消防用ホース			1, 995, 000		
		・ 活動服一式			4, 882, 500		
		・ 防寒衣			84, 577		
	備品購入費	消防防災用備品			2, 625, 000		
・ 防火衣一式 (防火衣、防火ヘルメット、耐火長靴等)							
	・ 消防救急デジタル無線受令機			6, 693, 750			
計				16, 280, 827			
事業効果	消防団活動に必要な防火衣、消防用無線機等を整備することにより、消防団の活動体制の強化が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
消防庫整備事業 (決算書 P 261)		消防費	34,964	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				2,275	26,700		5,989
事業概要	部の統合に伴い、既存消防庫のうち耐震性に難があり、老朽化が顕著な消防庫の整備を行った。						
	事業内容						
	項 目	内 容		事業費（円）			
	委託料	設計管理委託料等		3,060,600			
	工事請負費	消防庫改築工事		16,275,000 13,650,000 1,873,200			
		・ 第 4 中隊（飯岡）第 2 分団第 1 部					
		・ 第 4 中隊（飯岡）第 3 分団第 3 部					
負担金等	上水道給水申込み		105,000				
計			34,963,800				
事業効果	部の統合に伴い、耐震性に難のある老朽化した消防庫を整備することにより、消防団活動を支援するとともに、地域防災拠点としての強化が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
災害に強い地域づくり事業 (決算書P263・265)		消防費	130,103	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				834	26,600	58,711	43,958
事業概要	東日本大震災の被害を踏まえ、復興計画における災害に強い地域づくりを推進するための防災体制の整備を実施した。						
	事業内容						
	項目	内 容				事業費（円）	
	旅費、需用費及び役務費	・ 普通旅費 5,520 ・ 防災備蓄品の購入 等 2,958,800 ・ 手数料 36,000				3,000,320	
	委託料	・ 海拔標示板設置 1,426,950 ・ 地域防災計画見直し業務 9,427,442 ・ 津波対策詳細検討支援業務 12,285,000 ・ ハザードマップ作成 1,669,500 ・ 不動産鑑定 304,500 ・ 測量業務 499,432 ・ 防災アセスメント調査 9,262,558				34,875,382	
	工事請負費	・ 集水複合井戸設置工事 7,224,000 ・ 津波避難施設整備工事 47,113,500 ・ 非常用発電機設置工事 26,626,950				80,964,450	
	公有財産購入費	・ 津波避難タワー建設用地 3,529,968				3,529,968	
	備品購入費	・ カセットガス式発電機 2,037,000 ・ 防災備蓄倉庫 3,570,000 ・ その他防災用備品 2,126,250				7,733,250	
	合計				130,103,370		
	事業効果	・ 海拔標示板の設置や津波ハザードマップの各戸配布により、市民の津波に対する意識の高揚に繋がった。 ・ 災害対策本部の設置代替場所として海上支所を地域防災計画で指定することができた。 ・ 津波避難施設の整備により、観光客や災害時要援護者の避難対策を講じた。 ・ 防災備蓄倉庫や備品の購入により、避難所設備の充実を図った。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
小学校施設改修事業 (決算書P279・281)		教育費	89,601	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					2,200		87,401
事業概要	経年劣化等により機能低下した小学校施設の改修及び維持補修等を実施した。						
	事業内容						
	項目	内 容					事業費（円）
	需用費	維持補修費					9,908,918
	委託料	古城小 屋外運動場測量・排水設計					2,415,000
	工事請負費	校舎等改修工事					
		中央小	遊具設置工事外				2,079,000
		琴田小	屋内運動場屋根修繕工事外				1,332,450
		干潟小	西門門扉改修工事外				3,068,100
		富浦小	浄化槽補修工事外				2,531,865
		矢指小	花壇等設置工事外				2,413,950
		共和小	校舎及び屋内運動場防水工事外				756,000
		豊畑小	正門門扉設置工事外				1,786,949
		鶴巻小	遊具改修工事外				1,236,060
		滝郷小	砂場補修工事外				413,700
		嚶鳴小	トイレ修繕工事外				2,247,945
		三川小	カーテン設置工事外				2,312,835
飯岡小		プール改修工事外				4,028,955	
中和小		外灯設置工事外				1,313,025	
萬歳小		浄化槽補修工事外				1,984,500	
古城小	プールサイド修繕工事外				2,695,560		
扇風機設置工事（15校分）					19,456,133		
その他工事					1,536,990		
小計					51,194,017		
土地購入費	富浦小 学校用地購入					26,082,700	
計					89,600,635		
事業効果	学校設備の機能回復並びに機能向上が図られ、教育環境が改善された。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳				
小学校大規模改造事業 (決算書P281)		教育費	22,237 (12,698)	特定財源			一般財源	
				国県支出金	地方債	その他		
				6,300 (4,176)	15,300 (8,200)		637 (322)	
事業概要	防災上及び老朽化の観点から改修の必要のある学校施設の大規模改造工事等を実施した。							
	事業内容							
	項目	内 容			事業費（円）			
	役務費	手数料 建築確認等申請手数料			21,000			
	委託料	設計・監理委託料						
		琴田小 防災機能強化設計業務			367,500			
		〃 防災機能強化施工監理			152,250			
		〃 大規模改造工事実施設計			3,139,500			
	小計			3,659,250				
	工事請負費	大規模改造工事 琴田小 防災機能強化工事			5,859,000			
計			9,539,250					
事業概要	(平成23年度繰越明許分)							
	項目	内 容			事業費（円）			
	委託料	設計監理委託料						
		三川小 防災機能強化設計業務			472,500			
		〃 防災機能強化施工監理			299,250			
		小計			771,750			
	工事請負費	大規模改造工事 三川小 防災機能強化工事			11,925,900			
	計			12,697,650				
	事業効果	外壁等の強化工事を実施し、学校施設の防災機能を回復させた。また、老朽化校舎の早期機能回復に向けての準備(設計)が実施できた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳															
小学校教諭補助員配置事業 (決算書 P 283)		教育費	16,023	特定財源			一般財源												
				国県支出金	地方債	その他													
							16,023												
事業概要	小学校の担任教諭をサポートし、個に応じたきめ細かな指導及び特別支援教育に係る児童の支援の充実を図るため、支援が必要なクラスを対象に教諭補助員を配置した。																		
	事業内容																		
	小学校教諭補助員配置事業																		
	<table><thead><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr></thead><tbody><tr><td>共済費</td><td>労災保険料</td><td>247,787</td></tr><tr><td>臨時雇賃金</td><td>小学校教諭補助員 13 人 中央小・干潟小・富浦小 矢指小・共和小・豊畑小 鶴巻小・滝郷小・嚶鳴小 飯岡小・三川小・中和小 古城小 英語指導として 3 人 一人につき 5 校ずつ担当 補助員賃金 時給 1,300 円 週 20 時間 週 5 日 週 30 時間 週 5 日（矢指小）</td><td>15,775,600</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>16,023,387</td></tr></tbody></table>							項目	内 容	事業費（円）	共済費	労災保険料	247,787	臨時雇賃金	小学校教諭補助員 13 人 中央小・干潟小・富浦小 矢指小・共和小・豊畑小 鶴巻小・滝郷小・嚶鳴小 飯岡小・三川小・中和小 古城小 英語指導として 3 人 一人につき 5 校ずつ担当 補助員賃金 時給 1,300 円 週 20 時間 週 5 日 週 30 時間 週 5 日（矢指小）	15,775,600	計		16,023,387
	項目	内 容	事業費（円）																
共済費	労災保険料	247,787																	
臨時雇賃金	小学校教諭補助員 13 人 中央小・干潟小・富浦小 矢指小・共和小・豊畑小 鶴巻小・滝郷小・嚶鳴小 飯岡小・三川小・中和小 古城小 英語指導として 3 人 一人につき 5 校ずつ担当 補助員賃金 時給 1,300 円 週 20 時間 週 5 日 週 30 時間 週 5 日（矢指小）	15,775,600																	
計		16,023,387																	
事業効果	学習時の個別指導や基本的学習習慣の定着が図られるなど、特別に支援を必要とする児童への支援を行うことができた。また、児童の興味、関心を高める教材を工夫したり、児童の実態に合わせた指導実践に努めることにより、国際理解のための英語指導の充実が図られた。																		

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
放課後児童健全育成事業 (決算書P283・285)		教育費	70,437	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				24,207		31,476	14,754
事業概要	学童クラブを開設し、小学校下校後、家庭において適切な保護を受けられない児童の生活指導を行った。						
	事業内容						
	項目	内 容					事業費（円）
	(歳出) 共済費	労災保険料 指導員 59 名					1,095,124
	臨時雇賃金	指導員賃金 時給 970 円					67,903,805
	その他事務費等	消耗品、燃料費、通信運搬費、備品購入費等					1,438,029
	計					70,436,958	
	(歳入) 放課後児童対策事業費補助金	放課後子どもプラン推進事業費県補助金 (補助率 2/3) 23,292,000 円 小規模放課後児童クラブ事業費補助金 (補助率 1/2) 915,000 円					24,207,000
	放課後児童健全育成事業収入	受託料 月額 5,000 円 ※土曜日利用 7,000 円 8 月 10,000 円					30,333,000
	放課後児童健全育成事業収入 (過年度分)						1,143,500
計					55,683,500		
事業効果	学童クラブの開設により、子育て支援と児童の健全な育成及び事故防止を図ることができた。また、高学年を対象とした受け入れも継続したことにより、更なる子育て支援が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
放課後児童クラブ室 建設事業 (決算書P285)		教育費	35,036	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				14,736			20,300
事業概要	共和小敷地内に児童クラブ専用施設を建設した。						
	事業内容						
	項目	内 容					事業費（円）
	(歳出) 委託料	設計・監理委託料					4,704,000
	工事請負費	共和 設計・管理業務委託 2,289,000 円					29,447,360
		嚶鳴 設計業務委託 2,415,000 円					
	その他事務費等	児童クラブ室建設工事					885,111
		(共和児童クラブ室)					
	印刷製本費、備品購入費、上水道給水申込給付金等					885,111	
	計						35,036,471
事業効果	(歳入) 放課後児童対策 事業費補助金	放課後児童クラブ整備補助金 (補助率 2/3) 14,336,000 円 放課後子どもプラン推進事業費県補助金 (補助率 2/3) 400,000 円					14,736,000
	計						14,736,000
	共和児童クラブ室の建築により、環境の改善が図られた。						
また、嚶鳴児童クラブ室の建設に向けての準備（設計）が準備できた。							

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳														
小学校スクールカウンセラー配置事業 (決算書P285)	教育費	2,908	特定財源			一般財源												
			国県支出金	地方債	その他													
			1,271			1,637												
事業概要	市内小学校において、問題を抱える児童へのカウンセリングや保護者への相談活動、学校職員への指導・助言を行った。																	
	事業内容																	
	<table><thead><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr></thead><tbody><tr><td>共済費</td><td>労災等保険料</td><td>7,768</td></tr><tr><td>臨時雇賃金</td><td>スクールカウンセラー 1人 緊急スクールカウンセラー 2人 補助員賃金 時給 5,800 円</td><td>2,900,500</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>2,908,268</td></tr></tbody></table>						項目	内 容	事業費（円）	共済費	労災等保険料	7,768	臨時雇賃金	スクールカウンセラー 1人 緊急スクールカウンセラー 2人 補助員賃金 時給 5,800 円	2,900,500	計		2,908,268
	項目	内 容	事業費（円）															
	共済費	労災等保険料	7,768															
臨時雇賃金	スクールカウンセラー 1人 緊急スクールカウンセラー 2人 補助員賃金 時給 5,800 円	2,900,500																
計		2,908,268																
事業効果	実際に問題を抱える児童の様子を観察してもらい、専門的な見地から適切な助言を受けることにより、保護者や教職員が自信を持って児童に対する支援を行えるようになった。また、被災した児童の心のケア、保護者や教職員への助言や支援等、児童が安心して学校生活を送ることができるようになった。																	

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
中学校施設改修事業 (決算書 P 289)		教育費	26, 008	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							26, 008
事業概要	経年劣化等により機能低下した中学校施設の改修及び維持補修を実施した。						
	事業内容						
	項目	内 容			事業費（円）		
	需用費	維持補修費			4, 740, 435		
	工事請負費	校舎等改修工事					
		第一中	浄化槽補修工事外		2, 237, 025		
		第二中	第 2 グラウンドバックネット				
			改修工事外		1, 470, 000		
		海上中	校舎南側グレーチング布設工事外		1, 629, 700		
		飯岡中	野球グラウンドネット修繕工事外		2, 973, 600		
干潟中		散水設備工事外		4, 378, 500			
	扇風機設置工事（5 校分）			8, 578, 867			
	小計			21, 267, 692			
計			26, 008, 127				
事業効果	学校設備の機能回復並びに機能向上が図られ、教育環境が整備された。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
飯岡中学校改築事業 (決算書 P 289)		教育費	26, 099 (22, 949)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					21, 800 (21, 800)		4, 299 (1, 149)
事業概要	老朽化等により危険となっている校舎、屋内運動場を改築する。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	委託料		調査・測量委託料 飯岡中 物件調査業務		3, 150, 000		
			計		3, 150, 000		
	(平成 23 年度繰越明許分)						
	項目		内 容		事業費（円）		
	委託料		設計監理委託料				
			飯岡中 改築工事実施設計業務		10, 674, 000		
			〃 開発行為等許可申請等業務		12, 275, 000		
			小計		22, 949, 000		
			計		22, 949, 000		
事業効果	上記業務実施により、飯岡中学校改築事業の進捗が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳															
中学校教諭補助員 配置事業 (決算書 P 293)		教育費	5,917	特定財源			一般財源												
				国県支出金	地方債	その他													
							5,917												
事業概要	個に応じた教育の充実及び基礎基本の定着を図り、学校生活の充実を目指すため、 教諭補助員を配置した。																		
	事業内容																		
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td>共済費</td><td>労災保険料</td><td>83,551</td></tr><tr><td>臨時雇賃金</td><td>中学校教諭補助員 4 人 第一中・第二中 海上中・飯岡中 補助員賃金 時給 1,300 円 週 30 時間・週 5 日</td><td>5,833,600</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>5,917,151</td></tr></table>							項目	内 容	事業費（円）	共済費	労災保険料	83,551	臨時雇賃金	中学校教諭補助員 4 人 第一中・第二中 海上中・飯岡中 補助員賃金 時給 1,300 円 週 30 時間・週 5 日	5,833,600	計		5,917,151
	項目	内 容	事業費（円）																
	共済費	労災保険料	83,551																
臨時雇賃金	中学校教諭補助員 4 人 第一中・第二中 海上中・飯岡中 補助員賃金 時給 1,300 円 週 30 時間・週 5 日	5,833,600																	
計		5,917,151																	
事業効果	少人数指導やティームティーチングにより、個に応じたきめ細かな指導を行うことができ、基礎学力の定着を図ることができた。また、担任と協力し合いながら特別に支援を必要とする生徒への支援を行うこともできた。																		

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
文化振興事業 (決算書P303)		教育費	21,901	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						13,798	8,103
事業概要	市民の文化意識の高揚を図るため、東総文化会館を中心に各種文化事業を開催した。						
	事業内容						
	項目		事業費（円）		収入（円）		
	演劇鑑賞室「泥かぶら」		2,888,464		608,000		
	第8回旭市民音楽祭		977,966				
	ロシア交流コンサート		680,734		299,400		
	第7回あさひのまつり		485,713				
	第7回旭市民ミュージカル		3,897,721				
	稲垣潤一コンサート		4,655,382		2,404,075		
	第8旭市文化祭		584,590				
	第8回文化講演会		779,045				
	第8回あさひ寄席		2,760,999		1,891,975		
	NHK公開番組「ごきげん歌謡笑劇団」		615,383				
	第8回スプリングコンサート		507,273				
	小計		18,833,270		5,203,450		
助成金・補助金		1,443,300					
報償金		1,270,000					
その他事務費		354,375					
計		21,900,945		5,203,450			
事業効果	コンサート、寄席、文化講演会、市民音楽祭、文化祭、ミュージカル、公開番組など幅広い分野での催し物や活動を行った結果、市民の文化意識の向上が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
スポーツ振興事業 (決算書 P 327・329)		教育費	19,649	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						5,915	13,734
事業概要	各種のスポーツ大会等の開催により市民の一体感を醸成するとともに、各種団体に補助金を交付しスポーツ振興を図った。						
	事業内容						
	項 目		内 容			事業費（円）	
	負担金補助及び 交付金		飯岡しおさいマラソン大会補助金			4,000,000	
			市体育協会補助金			2,060,000	
			市民駅伝大会補助金			1,456,644	
			市民スポーツ大会補助金			876,000	
			市民体育祭補助金			4,975,020	
			スポーツ大会招致・開催補助金			1,300,000	
			地域スポーツ振興補助金			615,000	
東部五市体育大会補助金			2,300,000				
		スポーツ少年団育成補助金外 4 件			1,700,000		
		市民スポーツのつどい、健康体力づくりフェスティバルの開催			365,857		
		計			19,648,521		
事業効果	市民の健康維持・体力向上と地域スポーツの普及振興が図られた。また、青少年へのスポーツ振興により、心身の健全な育成の一助とそれに対応してスポーツ指導者の指導力向上が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																												
学校給食センター 統合改築事業 (決算書P343)		教育費	917,840 (887,754)	特定財源			一般財源																									
				国県支出金	地方債	その他																										
				77,664 (77,664)	695,800 (695,800)		144,376 (114,290)																									
事業概要	施行場所 旭市高生地先																															
	構造 鉄骨造2階建																															
	延床面積 2,270.83㎡																															
	事業内容																															
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費(円)</th></tr><tr><td rowspan="2">備品購入費</td><td>事務用備品費</td><td>2,486,610</td></tr><tr><td>厨房備品費</td><td>27,522,600</td></tr><tr><td>その他事務費</td><td>消耗品費</td><td>76,604</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>30,085,814</td></tr></table>							項目	内 容	事業費(円)	備品購入費	事務用備品費	2,486,610	厨房備品費	27,522,600	その他事務費	消耗品費	76,604	計		30,085,814											
	項目	内 容	事業費(円)																													
	備品購入費	事務用備品費	2,486,610																													
		厨房備品費	27,522,600																													
	その他事務費	消耗品費	76,604																													
	計		30,085,814																													
(平成23年度繰越明許分)																																
<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費(円)</th></tr><tr><td rowspan="5">委託料 工事請負費</td><td>施工管理業務委託料</td><td>4,620,000</td></tr><tr><td>機械設備工事</td><td>445,245,000</td></tr><tr><td>太陽光発電設備設置工事</td><td>9,765,000</td></tr><tr><td>電気設備設置工事</td><td>133,770,000</td></tr><tr><td>解体工事</td><td>44,331,000</td></tr><tr><td rowspan="2">備品購入費</td><td>厨房機器設置</td><td>249,900,000</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>その他事務費</td><td>完了検査申請手数料</td><td>123,000</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>887,754,000</td></tr></table>							項目	内 容	事業費(円)	委託料 工事請負費	施工管理業務委託料	4,620,000	機械設備工事	445,245,000	太陽光発電設備設置工事	9,765,000	電気設備設置工事	133,770,000	解体工事	44,331,000	備品購入費	厨房機器設置	249,900,000				その他事務費	完了検査申請手数料	123,000	計		887,754,000
項目	内 容	事業費(円)																														
委託料 工事請負費	施工管理業務委託料	4,620,000																														
	機械設備工事	445,245,000																														
	太陽光発電設備設置工事	9,765,000																														
	電気設備設置工事	133,770,000																														
	解体工事	44,331,000																														
備品購入費	厨房機器設置	249,900,000																														
その他事務費	完了検査申請手数料	123,000																														
計		887,754,000																														
事業効果	老朽化した第二学校給食センター（震災により使用不能）、第三学校給食センターを統廃合し、新たな給食センター建設することで安全で安心な給食を提供することができた。																															

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
道路橋梁災害復旧費 (決算書 P 345・347)		災害復旧費	194,690 (126,461) (60,503)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				71,494 (50,309) (21,185)	16,700 (16,700) (0)		106,496 (59,452) (39,318)
事業概要	東日本大震災及び平成 23 年 10 月の降雨により被災した道路や河川護岸等の施設を復旧した。						
	事業内容						
	項 目		内 容		事業費 (円)		
	使用料及び賃借料		土地等借上料 2 件		176,112		
	負担金補助及び交付金		私道整備助成金 6 件		6,966,000		
	補償補填及び賠償金		作物補償 2 件		583,803		
	計		7,725,915				
	(平成 23 年度繰越明許分)						
	項 目		内 容		事業費 (円)		
	委託料		調査・設計委託 1 件		294,000		
	工事請負費		災害復旧工事 14 件 L = 2,538.3m		120,485,900		
	公有財産購入費		道路用地購入費 1 件		1,581,828		
	負担金補助及び交付金		私道整備助成金 2 件		2,821,000		
補填補償及び賠償金		物件補償 2 件		1,278,380			
計		126,461,108					
(平成 23 年度事故繰越し分)							
項 目		内 容		事業費 (円)			
工事請負費		災害復旧工事 14 件 L = 2,403.2m		60,502,500			
計		60,502,500					
事業効果	市民生活に密着した生活道路や幹線道路及び河川施設等を早急に復旧したことにより、安全・安心な生活を取り戻すことができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
社会教育施設災害 復旧費 (決算書 P 347・349)		災害復旧 費	99,693 (19,334)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				62,494 (10,347)			37,199 (8,987)
事業概要	東日本大震災により、被害を受けた施設を現状復旧した。						
	事業内容						
	項 目	内 容			事業費（円）		
	委託料	大原幽学遺跡災害復旧（調査・設計委託）			2,730,000		
		大原幽学遺跡不動産鑑定委託			189,000		
		補償金算定業務委託			785,400		
	工事請負費	飯岡体育館・野球場・庭球場復旧工事			18,313,750		
		飯岡野球場門扉設置工事			205,800		
		飯岡庭球場災害復旧工事			1,155,000		
		海上野球場災害復旧工事			1,916,250		
海上野球場散水工事			614,250				
旧林家西側排水路脇及び遠藤家南側路肩崩落復旧工事			101,850				
土留柵復旧工事（記念館玄関前斜面）			556,500				
土留柵復旧工事（旧宅表門脇斜面）			420,000				
公有財産購入費	大原幽学遺跡土地購入費			14,590,000			
補填保障及び賠償金	大原幽学遺跡移転補償費			38,781,600			
計			80,359,400				
(平成 23 年度繰越明許分)							
項 目	内 容			事業費（円）			
工事請負費	飯岡体育館・野球場・庭球場復旧工事			18,121,250			
	海上野球場災害復旧工事			1,212,750			
計			19,334,000				
事業効果	津波の被害及び地震により損害を受けた施設について、速やかに対応し現状復旧することで利用者に安全で安心な環境を提供することができた。						